

思いやりの心を育む授業参観アンケートのまとめ

○今年度は「いじめ防止・きずなキャンペーン」の一環として、11月20日(金)に思いやりの心を育む授業参観を実施いたしました。「思いやりの心」は周りの人と関わりながら育て、身につけさせたい力です。皆様からいただいたアンケートをまとめました。現在の子どもたちの姿や今後の方向性を共有し、学校・家庭・地域と連携しながら子どもたちのよりよい成長にむけて力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

項 目	内 容
1 授業参観で見られた児童の学びの姿、児童の姿から感じたことや考えたこと	・ 一人一人の友達のことを思っ書いていて、思いやりの心を持っていると感じました。1年 ・ 前回の参観の時よりもっしり発言できていて成長を感じました。1年 ・ グループ活動で子どもたちがお互いのよいところを見つけて一つの“お花”に完成していくことがよいアイデアだと思ひました。子どもたちにとっても、良いところや思いやりの心につながる活動、授業だったと思ひ、自分で考えたり渡したり、お花が完成してうれしかったと思ひます。今後も友達や周りの子を思いやる気持ちを育んでほしいです。1年 ・ 皆、先生の話をよく聞ひていました。花びらの下に友達の名前を書く→花びらの中にメッセージを書く→切り取って渡すという、難しい行程を順序よくやっっている姿に感心しました。1年 ・ 楽しく、周りの人をよく見て、ほめたりほめられたりして、優しい心を勉強していました。1年 ・ 楽しく友達を観察し、ほめる、ほめられる喜びを学習していました。1年 ・ みんな一生懸命でした。友達の良いところを探すのに苦労している子もいたので、友達との関わり方にも個々に違いがあるのだと思ひた。1年 ・ 1年生らしく賑やかで、楽しそうで見ひてほほえましいです。また、素直なので、先生の話をよく吸収している印象を受けました。1年 ・ 先生の話をよく聞き、前に進む意欲を感じました。目の前に座っている友達の“良いところ”を探して書くと言う姿がとてもほほえましかった。1年 ・ クラス全員、生き生きとした表情で参加していたことが印象的でした。ほぼ全員が手を上げ、活発に発言する姿が見られとても良かったと思ひます。素直でのびのびとした子どもらしい姿で、いつまでもいてほしいなと思ひました。今回の授業参観はとっても良い内容(人の良いところを見つけて発表し合う、交換し合う)で、参加して良かったです。1年 ・ 他人の良いところをたくさん探そう、いろいろな人の(特に仲良しの友達だけでなく)良いところを見つけようというのは、他者理解や多様性を学ぶ上で常に取り組んでほしいことだと思ひます。全員が同じ数の良いところを言ってもらえて(書いてもらえて)うれしそうでした。1年 ・ 最近「うざい」とか「きもい」とか本当に意味を分かって使っているのか分からない言葉が口から出てくることがあり、注意していましたが、授業を通して言葉の大切さを学んでくれたら良いと思ひます。2年





- ・ さまざまな個性を持った子どもたちを相手にすることの大変さや、先生方のご苦労を感じました。まだ、2年生と言うこともあり、なかなか集中力が続かない様子でしたが、みな素直なよい子どもたちだなあと感じました。その素直な気持ちを良い方向に導けるよう、家庭と先生方、地域の方々の連携が大切だと感じました。2年
- ・ ふわふわ言葉を発表するときの子どもたちの表情がうれしそうなのが、印象的でした。積極的に話し合いに参加していたのが良かったです。2年
- ・ 自分の感じたことを一度このように少し冷静に見つめてみることの大切さ、コミュニケーションをとることの大切さが伝わってきました。でも、みな素直に言葉で気持ちを表現できているようで良かったです。また、子どもたちの良い点を先生が上手に引き出してくれていると感じました。2年
- ・ されていやなこと、言われていやなことってずっと覚えていますが、うれしかったことってあまり記憶に残っていない気がしました。先生の「やってもらってうれしかったことは。」の質問になかなか思い浮かびませんでした。子どもと一緒に考えるいい機会になりました。1・3年
- ・ 思いやりの木を作る授業で、どんな思いやりをしたことがあるか浮かばない子が多く、普段何気なく行っていること(教科書を貸す、保健室に連れて行く等)が思いやりからくることだと気付かずに行動しているということ、当たり前の人に優しくできていることにほんわかしました。3年
- ・ 3年生として、日々の生活の中から「思いやり」についてしっかりと考えている姿に感心しました。あらゆる出来事が学びにつながると言うことを再確認しました。3年
- ・ どんなことが思いやりの心を育むかと言うことで、みんな具体的な例を次々と口していたので、それぞれ思いやる心があるのだと感心しました。友達同士みんな(クラスみんな)仲が良いなと感じました。3年
- ・ まじめに取り組んでいました。3年
- ・ 「思いやり」について、子どもたちの積極的な意見を聞いて良かったです。3年生になり、子ども同士の会話に「〇〇が嫌い」と言った会話が聞かれるようになってきたので、思いやりの気持ちをもって上手につきあっていけるよう学んでほしいと思います。3年
- ・ みんないろんな感情を理解していることに驚きました。一言一言素直に表現している姿に、頼もしく思えました。3年
- ・ 真剣に考えていた。みんな考えを話し、それについて意見交換していた。とても良いことだと思う。3年
- ・ 皆、ちゃんと自分の意見を持っていて、積極的に発表し合ってとてもすばらしいと思いました。とても良い授業でした。3年
- ・ 本音で語ってくれてうれしかったです。3年
- ・ 一人一人しっかり自分の意見を発表していました。4年
- ・ 静かに集中して授業を聞いている。発言の内容もきちんとしていて良かった。5年
- ・ 前回の授業参観の時よりも保護者の姿が少なかったためか、少し賑やかな感じがした。
- ・ 谷川俊太郎さんの言葉をもとに学ぶ子どもたちの姿、一言も声を出したり笑ったりせず真剣に取り組んでいた。本当にいじめがなければいいなと思いました。5年

	・ 自分が思っていた自分と他人(友達)からみた自分の姿にギャップがあったり…おもしろかったです。自分のことは過小評価しがちですが、友人がこんなふうに思ってくれているということはとても励みになると思いますし、改めて友人のことを考える良い機会になったと思います。6年 ・ 自分なりに考え発表する姿が印象的でした。自分が一生懸命生きていこう。他人も一生懸命生きているんだと思ってくれるようになると、また考え方も選択肢も広がるのだろうなと思います。6年
2 思いやりの心を育むためにご家庭で取り組んでいること	・ 人のいやがることをしない。相手の気持ちを考えて行動する。人に対して思いやりの気持ちを持つこと。1年 ・ 物を大切にしてほしいので、時々物を粗末に扱う様子が見られるときは、物を擬人化して私が泣き真似をして「今、泣いているよ」などと言うと、大切にします。1年 ・ 兄弟で仲良く遊ぶ。学校のこと、友達と遊んだこと、子どもが話すことを聞いたり会話したりする。あいさつする。ペット(猫や犬など)を大事にする。1年 ・ 人の見かけの違いや、体の違いなどを指摘したり、からかうようなことをしてはいけない。それぞれ違う個性をもってこの世に生まれてきたことを、たびたび話しています。1年 ・ 人の気持ちになって考えること。1年 ・ 人のやりたくない仕事を進んでする。ありがとうごめんなさいがいえる。1年 ・ いやなことも、良いことも何でも話すこと。1年 ・ 他の人、もの、の気持ちになってみようかと教えている。(例えば、ぬいぐるみやカバンなど乱暴に扱ったら痛いよと声がけをしている。)1年 ・ 家族や姉弟であっても、相手の嫌がることをしない・言わない、自分がされたいやなことをしない・言わない。1年 ・ 学校で起きた出来事(クラスでけんかしている子がいたなど)を話して、「どうしてそんなことになったのかな。〇〇ちゃんはそのときどんな気持ちだったと思う。」など、自分以外のこの気持ちも一緒に考えるようにしています。1年 ・ 人とけんかしたときなどは、よく本人の話を耳を傾けようと思っています。また、良いことを人にしてあげたときは「えらかったね」とほめてあげるようにしています。(弟に対して、友達に対して、年下の子に対してなど)間違った言動に気付いたときは注意するようにしています。なかなか理想通りには行きませんが、私も日々努力しながら子どもを見つめています。1年 ・ 子どもの話をきちんと聞く(聴く)ことを心がけています。話を聞いてもらったという満足感が、他人の話もきちんと聞こうという心を育てると思っています。1年 ・ その日にあったことを必ず聞くようにしています。学校で何があったか、どう思ったか話をさせることで、相手を思いやる心を育むことができればと思います。2年 ・ 折にふれて、いじめの何が良くないのか話して聞かせるようにしています。たとえ話を交えながら、本人がその理由を納得しやすいような説明を心がけています。2年 ・ 生き物の世話(飼育箱の掃除、えさやり、ふれあい)ペットの世話、仏壇の花替えなど。2年



- ・ 一生懸命取り組んだことに対しては大げさなくらいほめている。それを否定されたときの悲しさは(日常のあらゆる場面で否定されることがある),より実感してもらえている様子。「こういうときこう受け入れてもらえるとうれしいね,でもこうされたらとても悲しいね」と普段ほめていると説明しやすい。(相手の立場になって考える。)2年
- ・ ご近所さんは年配の方が多いので,子どもたちには「人が困っていることがあれば,声をかけ手を貸してあげなさい」と言っています。言ってもなかなかできないと思ったので,自らごみの日とかは声をかけ集積所に出す姿を見せています。ちょっとしたことですが,子どもたちもお年寄りには優しくなった気がします。ご近所さんも,「いつも声をかけてくれてありがとね」と言ってくださり,子どもたちもうれしそうにしています。1・3年
- ・ 回覧板やおすそ分け等で家族以外の大人と関わらせる。夕食は家族で食卓を囲み,今日の出来事を話し,親・姉弟の意見を聞く。(裏技:時々疲れてみたり,具合悪くなってみたりする。肩たたきや布団を掛けてくれます。)3年
- ・ 兄弟でけんかになったときに,「今の出来事について,相手の立場だったらどう感じるか。」を考えさせる。3年
- ・ できるだけ近所の人や,近くに住むおじいちゃんおばあちゃんとのふれあいを持つようにしている。挨拶は最低限するとか。一緒に過ごす時間が多いと得るものもあると思う。他には,家の手伝いを少しでも多くすることで,何か気付くことがあるのではと思う。3年
- ・ 相手がどういう気持ちで,どう考えているか考えるように声がけしています。3年
- ・ 子どものお手本になれるよう,他人に親切にする姿を見せられるように心がけています。例えば,公共の乗り物ではお年寄りや赤ちゃん連れの方に席を譲るなど。3年
- ・ 気がついたときに声をかけるようにしている。3年
- ・ 親子でもちゃんとごめんなさい,ありがとうを言う。困っている人には力を貸す。友達や祖父母が喜ぶことを考えるなど。3年
- ・ 親子で話し合う機会を増やしたい。3年
- ・ 毎日1回はしっかりハグしています。4年
- ・ 相手の気持ちを考えて行動するようにしている。良いことをしたらほめる。4年
- ・ 他の人,物の気持ちになって考えようと教えています。普段の会話の中で友達の話が出てきたらその子の長所を見つけて子どもの前でさりげなく言う。5年
- ・ 子どもが自発的に声をかけてくれたことや(痛かった?大丈夫?),行動(重いでしょ。持ってあげる。)などに対しては,必ず感謝し,自分の気持ちも伝えている。(ありがとう。助かった。など)ほんの少しのことだけれど,とてもうれしそうです。いつもみているよ,見守っているよと感じてほしいと思っています。
- ・ 自分はいじめているつもりはなくても,そうされた人が悲しく思ったりいやだと思ったりしていることがある。自分のなにげなくしている行動に,相手を傷付けていないか考えてみることをたびたび話しています。自分がされて嫌なことはしないことについても話をしています。5年

	・ その日あったことを、必ず聞くようにしています。何気ないことでも、学校で何があったか、どう思ったか、話をさせることで相手に何をしてあげれば良かったのか、次からはこうしようと考えられる子になってほしいと思います。6年 ・ 「自分がされて嫌なことは他人にしない」と口酸っぱく言っておりますが、勢いで（ふざけて？）してしまうこともあるようです。話を聞き相談にのってあげる。（個人的なことなら良いのですが、他人がからんでくると難しいです。）6年
3 本日見つけた中山 小の子どもたちのよいところ 	・ 先生に対して感謝の気持ちを言葉にして伝えるということが相手に伝わっていたことがすばらしいと思いました。1年 ・ 先生の話をしっかり聞いているなと思いました。1年 ・ グループ活動しながら友達と話したり、自分の言いたいことを言ったり、楽しく作業して生き生きしている姿が良い。明るく元気がある。にこにこ笑顔が良い。1年 ・ 4月と比べてとても静かに先生の話聞くことができていました。クラス全体の雰囲気や和やかで仲良しクラスなんだなと思いました。笑顔がいっぱいでした。1年 ・ 明るくあいさつしてくれてとてもうれしかったです。1年2 ・ あいさつがすばらしい。1年 ・ 元気で仲良く、小学生らしくて良かったです。1年 ・ 自分のいいところはなかなか言えないものですが、お友達から言われて初めて気付くことも多かったのではないかと思います。そのメッセージに恥ずかしそうに、うれしそうにしている子どもたちがとてもかわいかったです。たくさんたくさんいいところを探してほしいです。1年 ・ 元気でのびのびとしていました。発言もみな子どもらしく、かわいかったです。明るい雰囲気があってとっても良いと思いました。1年 ・ 素直に先生話を聞き、一生懸命課題に取り組んでいたと思います。ずっとそのまま伸びていってほしいです。1年 ・ 途中までしか参観できませんでしたが、いろんな言葉を使って一生懸命発表している姿が気持ちよかったです。2年 ・ 私は、誰がどの子か顔と名前が一致していませんでしたが、子どもたちの方から誰の親か気付いて挨拶をしてくれました。記憶力の良さにびっくりしました。2年 ・ 積極的に発表するなど自分の意見を言うこと。発表する人を見ること。2年 ・ 素直なまっすぐな子どもたちが多いと感じました。否定する言葉で表現するのではなく（自分のことも。どうせ自分は〇〇だよとか。どうせ君は100点だろうとか。）ふわふわ言葉で日頃から考えていけたらよいですね。2年 ・ 1年生の男の子に「〇〇のお母さんだ」と笑顔で声をかけられ、お辞儀をされた。うれしかった。また、3年生の子に「寒いから中に入って」と教室に案内された。小さい子をだっこしていたので、心配してくれたようです。1・3年 ・ 教科書を忘れた隣の子が「見せて」と言わなくても見せてあげていた。始めと終わりの挨拶になると、無駄話がなくなり、メリハリがあつてすばらしかった。3年 ・ 「いじめ」なくすためにどうするといいか。たくさんのアイディアが出たことはとてもすばらしいことです。何かの時に自分で考え、言葉にして周りの人に分かりやすく伝えることができています。3年 ・ 友達の発表をよく聞いている。いいことには拍手をしている。授業に集中していますね。3年

	・ 思ったより子どもたちは相手の気持ちを考えて行動していることが分かり,うれしく思いました。3年 ・ 普段の生活の中で,友達に優しくする,声をかけると答えた子どもが多かったので,良かったと思います。3年 ・ 元気に発言している。3年 ・ 明るく挨拶をしてくれる。自然と声を掛け合っている。3年 ・ ちゃんと理解して意見を出し合ってみなで共感合っている姿がとても立派でした。今日の授業で感じたことをずっと忘れずに大きくなってほしいです。3年 ・ きちんと集中して先生の話を聞いている。3年 ・ 大きい声でしっかり意見が言えていました。4年 ・ 挨拶をしにきてくれてうれしかった。5年 ・ 授業中の作業には一生懸命行っていました。先生の授業は工夫がいろいろあって(仕掛け)いつも楽しく参観させてもらっています。次回の授業が楽しみです。5年 ・ グループでの話し合いでは,発言している人の言葉にグループの他の人がまじめに聞いていた姿がすばらしいと思いました。5年 ・ 途中からの参観でしたが,楽しそうに授業に取り組んでいると感じました。相手のことをどんな人か具体的に例を挙げて書いている姿を見て,普段から相手のことをよく見てよく考えているんだなあと感心しました。6年 ・ 教室の前の水槽をのぞいていたら「今は何もいませんよ。」と教えてくれた子がいました。教えてくれてありがとう。皆きちんと話を聞くことができていて安心しました。(号令の前の授業の振り返り良いですね。)5年
--	---

★これからの社会に生きる子どもたちに身に付けさせたい資質・能力のひとつとして,思いやりの心を育む教育を大切にしています。授業だけでは身に付けることは難しい力です。家庭・地域と連携しながらしっかりと育てていきたいと思います。